



魚津市室内温水プール整備だより

VOL.3

安全祈願祭が行われました

建設工事に先立ち1月18日(木)に安全祈願祭が行われました。工事や地元関係者など約30人が出席し工事の安全を祈願しました。村椿市長が「安全に細心の注意を払いながら工事を進めていただき、誰もが気軽に利用し長く愛される施設になることを期待しています」とあいさつしました。



神事の様子

市長あいさつ

建設工事が始まりました

1月22日(月)からプールの建設工事が始まりました。工事エリアをフェンスで仮囲いし、第1駐車場のアスファルト舗装を撤去して地面を掘削する作業が行われています。



① 2/9撮影 アスファルト舗装が撤去された第1駐車場
(赤枠が第1駐車場だった範囲)

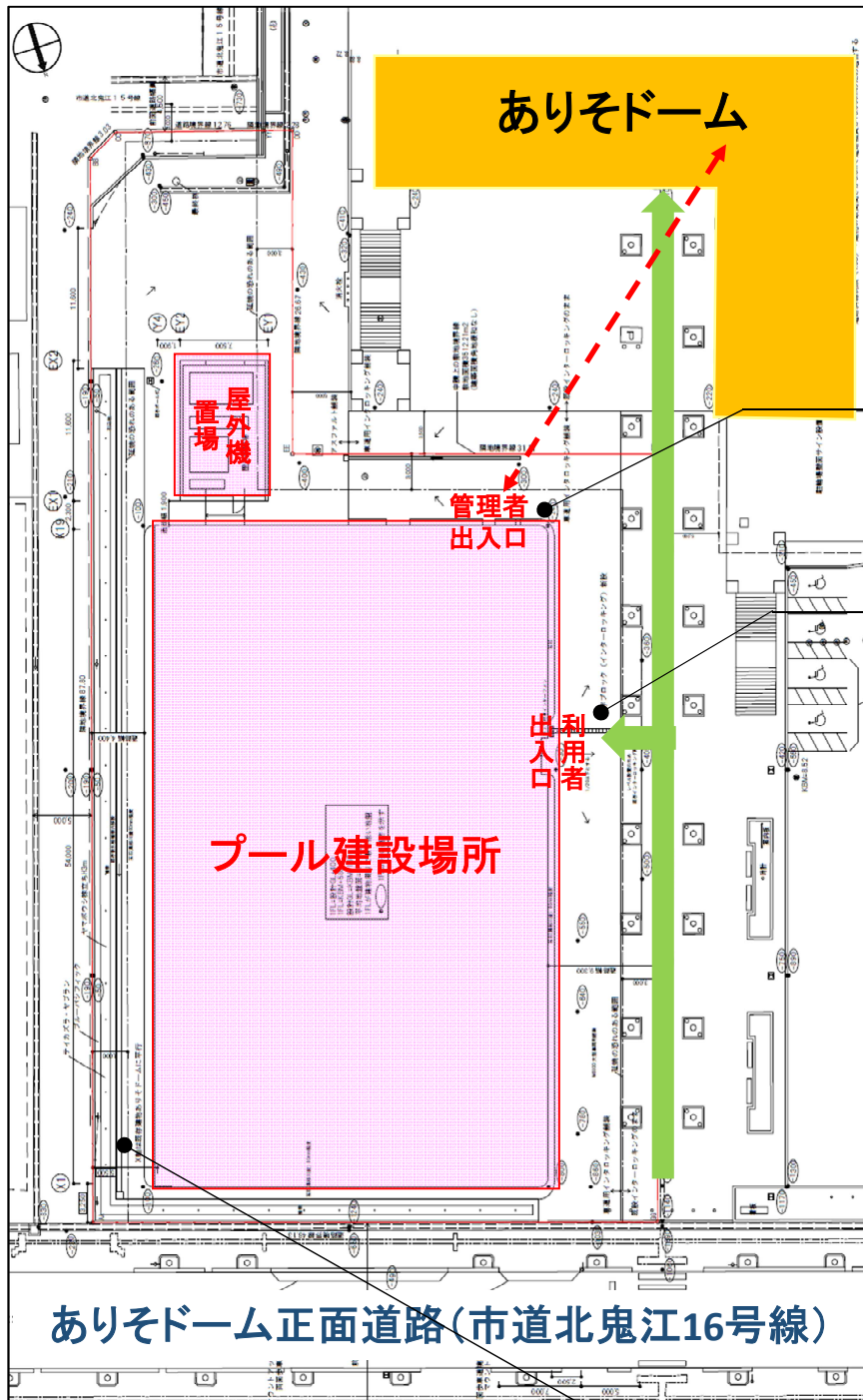
② 2/9撮影 地面掘削の様子(第1駐車場山側)

③ 2/23撮影 地面掘削の様子(建物側)

新プールの施設の概要①

新しいプールは一体どのような施設になるのか、今回は配置図と平面図をもとに施設のレイアウトや特徴などをご紹介します。

建物配置図



完成イメージ

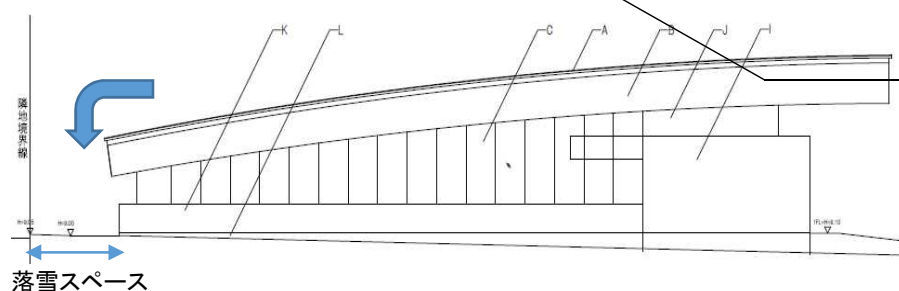
プール事務室とありそドーム事務室を近接して配置することで管理運営面の連携効率を高めます。

既存のプロムナード(遊歩道)の軸線を活かしたスムーズな動線。プールの底空間を設け、雨や雪の中でも安全安心に各施設に出入りすることができます。

スクールバスについては玄関前に停車可能とし、水泳授業で訪れた児童生徒が雨に濡れることなくスムーズに乗降できるよう配慮します。



スクールバス
停車イメージ



落雪被害が起きないように、雪止め対策を行うと同時に十分な落雪スペースを確保します。



木架構の屋根
木の温かみのある
居心地の良い空間
です。

観覧スペースは大プール長方向
と小プールに面し、無柱で結露の
生じにくい複層ガラスを使用。
全体を見渡すことができ、保護者
が子供を見守りやすい設計です。

平面図

完成イメージ

管理者出入口

利用者出入口

大プール

2m×6レーン1.5mスロープ
水深1.1m(フラット)
子供や水中ウォークをする高齢
者の使いやすさ、安全性を第一
に考えた水深としました。

5.0m

5.0m

小プール

13.5m四方、水深0.5m
幼児の水慣れを第一に考えた
水深としました。

水泳授業で多い時は80~90名
の児童が利用するため、十分な
プールサイド幅を確保しました。

多目的スペースをエントラ
ンス隣に設け、児童の待機
場所として利用可能です。

採暖室を更衣室とシャワーの間に設置。
プール利用後に採暖室で体を拭くことで
全員が体を冷やさずに着替えられます。

新プールの施設の概要②

本号では配置図と平面図をもとに新しいプールの概要を紹介しました。

お気づきの方もいらっしゃると思いますが、子供向けの配慮が多く盛り込まれていることが特徴となっています。これは第1号でもお伝えしたとおり、現プールと同様に老朽化が進んでいる市内5校の小学校プールとの統合を前提に新しいプールを整備する方針としているためです。学校の水泳授業はおおむね5月中旬から11月上旬にかけて、平日の午前中（営業時間外）に実施しますので、一般の利用時間と重なることはありません。

また、スロープを設けたり、バリアフリーやユニバーサルデザインにも配慮するなど子供から高齢者まで障害の有無に関わらずどなたにも使いやすい設計となっています。

これらの配慮を盛り込んだ一方で、現プールでの大会の開催状況や整備後の維持管理費などを考慮し、新しいプールでは日本水泳連盟の公認プールの申請は行わないこととしています。競技レベルの向上を目指す方にとってはやや物足りない面もあるとは思いますが、ご理解をお願いします。

次号以降の整備だよりでも工事の進捗状況とともに、省エネに向けた取組など今回お伝えできなかった施設の特徴をご紹介します予定です。どうぞご期待ください。

ご理解を
お願いします



歩行者通路の確保にご協力を

駐車場内の安全確保のため、第2駐車場のフェンスに沿って歩行者通路用のカラーコーンを設置しています。工事車両が出入りする場合がありますので、その際は誘導員の指示に従ってくださいようお願いします。利用者の皆様には工事期間中ご不便をおかけしておりますが、ご理解ご協力を重ねてお願い申し上げます。

